

令和6年度 第4回 ナザレ園ひらのテラス

介護・医療連携推進会議 議事録

11月22日(金) 14:00~ ひらのテラス

参加者 外部委員 3名 (自治会長、民生委員、市職員)

内部委員 7名 (在宅サービス総括所長、管理者、訪問看護、地域包括、居宅介護、事務)

1. 開会

2. 議題

(1) 入居状況・職員配置状況について

・入居状況

令和6年11月1日時点の入居者数 男性3名、女性6名

・職員配置状況

10/31~スタッフ1名入職(配食サービス配達員とスタジオの送迎・ひらのテラス内の営繕を兼務)

(2) ヒヤリハット・事故・苦情報告など

- ・歌や楽器の慰問を行っていたが、窓を開けていたため会場の外に音が漏れてしまい、近隣住民から苦情を受けた。
- ・入居者が転んでしまったときに家族に事情を説明し、すぐに救急車を呼ぶことができた。
- ・施設に設置しているAEDを地域の住民の方も使用できるよう周知する。
- ・地域で開催する避難訓練に参加してほしいと要望があった。

(3) 活動・行事報告

- ・夏を感じるひまわり畑や花火、秋にはりんご狩り、地域の方々と歌を歌う、芋ほりの経験などイベントが多く、ご利用者様に楽しんでいただけた。

3. 次回開催日時について

- ・令和6年度 第5回 1月24日(金) 14:00~ 開催予定

## R6 年度第 4 回運営推進会議報告内容

### 議題

#### ① 入居状況、職員配置状況について

##### 入居状況

令和 6 年 11 月 1 日時点の入居者数

10/23 に男性 1 名養護老人ホーム短期宿泊者から入居となり満床

男性 3 名 女性 6 名 合計 9 名

平均年齢 83 歳 男性 78 歳 女性 86 歳

平均介護度 2.4 男性 3.3 女性 2.0

11/17 I.S 様 AMリビングで転倒され後頭部打撲。その後、意識レベル低下が見られ救急車要請。病院搬送先、急性硬膜下血腫にて手術、入院となりました。11/19 右半身麻痺、寝たきり、経管栄養となられ、ご家族より施設に戻る事が難しいとあり退所申し出を受け、退所となりました。

##### 職員配置状況

10/31～スタッフ 1 名入職。配食サービス配達員とスタジオの送迎、ひらのテラス内の営繕を兼務。

#### ② ヒヤリハット、事故、苦情報告などについて

10 月 苦情 1 件

11 月 事故 4 件

10/16 11:00 頃 苦情報告

10:00 からスタジオで歌や楽器の慰問を行っていましたが、隣に住む方から「うるさい」との苦情を受けました。

窓を開けており、会場内の音が外に漏れてしまった為、すぐに窓を閉めました。

同日夕方に苦情を受けた方の自宅へ訪問し改めて謝罪を行いました。

慰問やイベント、スタジオ利用時などの際は、窓を開けず活動の音が必要以上に外に漏れないような配慮を行っていく事、外のイベントの際には事前に近隣に周知していく事としました。

11/5 7:50 Y. K 様 事故報告

朝食中、Y. K 様が手に持っていた茶碗を落とし、割ってしまいました。日頃より偏食でおかずだけ食べてしまいご飯を残してしまう事が多く、介助を行っている方。事故当日も朝早くから起き、お腹が空いておりおかずだけ先に食べてしまい、ご飯だけが残っていました。ご飯を勧め、茶碗を持ってもらって

ましたが、ご飯のみで食事が進まず、手が止まっておられ、落としてしまいました。

スタッフは他者対応中でした。

食事中、食事の意識が無くなり、口を開けたままぼーっとしてしまう事が多々見られている方で、事故当時も同様な状況でした。限られたスタッフでの対応となる為、可能な限りでの見守りを行い、適切なタイミングで食事終了できるようにしていく事としました。

#### 11/5 20:15 H.H様 事故報告

居室で物音がした為居室確認すると、ベッド脇に額を床についた状態でうつぶせになっておられた。身体状況確認し特に外傷、腫れ、熱感など無し。バイタル測定し普段との差異無し。

転倒前に自室ベッドに座っており、居眠りされていましたが体勢を崩し転倒されたものと思われた。就寝時間までの時間帯の見守りはリビングなどで行い、椅子に座っていただき、常時見守りができるようにしていく事としました。

#### 11/13 18:00 H.H様 事故報告

朝食後の内服介助を忘れてしまい、気づいたのが当日夕食時の18時でした。朝食後の薬は血圧を下げる薬であったが幸い、その後のH.H様の様子は変化がなく過ごされ血圧、熱などのバイタルの変化も見られませんでした。

朝食時間がH.H様の希望により他の方と時間の差があり、おおよそ内服介助を行う時間帯から反れてしまい、未確認となってしまいました。

今後は、薬箱をしまうスタッフが、箱に薬が残っていないかの確認を忘れずに行っていく事としました。

#### 11/17 9:36 I.S様 事故報告

スタッフが玄関清掃中、リビングから声が聞こえた為確認すると、I.S様が倒れているところを発見。後頭部を打撲し、0.5cm×0.5cmの傷と少量出血あり。声掛けにより「大丈夫」との返答、リビング席に座っていただき出血部をガーゼで保護し気分の状態を確認しながらバイタル測定。

ご家族に転倒怪我の状況を報告し、10:10来園いただき面会いただきましたが、10:00頃より声掛けによる返答が無く、身体の右側への傾きが見られるなど様子の変化が見られ、ベッドで休んでいた後にも左手の痙攣、嘔吐、尿失禁ありご家族了承の上救急車要請。

救急車にて病院搬送、急性硬膜下血腫にて緊急手術、入院となりました。

手術は無事成功されましたが、右半身麻痺、経管栄養、寝たきり状態となられ、施設に戻る事は難しいとの事で、11/19 家族希望により退所となりました。  
日頃より脚力はしっかりされておりこれまでの生活で転倒される事は無く、転倒直前までスタッフが掃除機をかけている様子を後追いしていただいていた事もあった事から、「I.S様が転倒するかも」という視点が持てませんでした。